

## 農業委員会では3つの小委員会 (農地委員会・促進委員会・農政委員会)を組織し 専門性のある委員会活動を行っています!!



### 農地委員会

委員長 武藤 英敏

- 農地を売買貸借する場合の許可業務
- 農地を農地以外に転用する場合の許可
- 農地を転用するため売買等を行う許可
- 農地法に基づく許可基準についての協議決定等を行っています。

以上の許可業務については、毎月各町毎に現地調査等を含めて地区審査会を行い定例総会に提出しています。その他、農地の権利移動の制限に係る下限面積を地域の実情等に照らして定める業務も行っております。これ等の業務を通して、これ以上農業、農村が衰退しないよう委員全員懸命に努めて参ります。皆様のご理解をお願い申し上げます。

### 促進委員会

委員長 神志那 静清

- 促進委員会の主な業務として、
- 認定農業者等担い手の育成及び確保や担い手への農地の利用集積
- 農地の利用調整(斡旋)
- 遊休農地に対する指導の取組

等の協議を行っております。昨年、大分県における担い手への農地集積率が33.8%と全国平均の50.3%に比べかなり低かったことから、本年度は特に担い手への農地集積を推進していくことが求められております。また、本年度は農業後継者の婚活支援のイベントを計画しており、実行委員会の方でアイデアを出して頂き、多くの後継者の方に参加してもらいたいと考えております。

### 農政委員会

委員長 工藤 妙子

- 編集会議に研修会その他、三つの委員会の中でも会議の回数が多いのが農政委員会です。いずれも重要な内容ばかりなので、やり甲斐があり委員12名で頑張っています。
- 『建議書』の取りまとめ

市や県の農業施策に対して農業者や委員からの意見や要望を取りまとめ「建議書」として提出します。

◎『農業委員会だより』の発行  
農業に関する情報や、農業委員会の活動を2班に分けて作成し、年2回お届けいたします。

◎農業者年金  
農家の皆さんに、安定した豊かな老後を過ごしていただくために、推進しています。特に若い人には、条件を満たせば政策支援金があるので、とても有利です。多くの人が加入してほしい年金です。

## 農地情報公開システム(通称:全国農地ナビ)をご活用ください!

農地台帳に記載されている農地に関する情報が、全国農地ナビにより平成27年4月1日からインターネット上で公表されております。このことにより、全国どこから誰でもインターネット上の地図から農地の所在、地目、面積、所有者の貸し付けに対する意向、遊休農地の措置状況を確認できるようになっておりますのでご活用ください。

<http://www.alis-ac.jp/>